

「地域包括ケア病床」のご案内

西川町立病院では一般病床28床のうち5床は「地域包括ケア病床」です
本来、一般病床で症状が安定すると、早期に退院していただくことになっています
しかし、入院治療を続け、在宅療養等の不安をなくして復帰をめざす患者さんの為に
「地域包括ケア病床」を整備し、安心して入退院していただけるよう支援しています

地域包括ケア病床 って？

病状が安定した患者さんに、**自宅や居住系介護施設への「復帰支援」を行う病床**です。
「住み慣れた地域・環境で生活ができるよう」、医師や看護師、社会福祉士、リハビリ
スタッフが治療・支援を行います。

入院対象 となるのはどんな人ですか？

次のような方が対象となります。

- ✿入院治療により症状が改善し、自宅等への復帰に向けて経過観察が必要な方
- ✿症状が安定し、自宅や居住系介護施設への復帰に向けてリハビリが必要な方
- ✿在宅療養に向けて、生活の準備や調整が必要な方

どのくらいの期間、入院 できるの？

60日まで 入院することができます。
自宅や施設での療養が可能な状態になったら
退院となります。

入院費用 はどのように計算されるのですか？

一般病床とは異なり、**1日あたり定額の料金**となります。
入院費の中には入院基本料、処方、注射、処置、検査、画像診断、リハビリテー
ション等が含まれます。
制度について、詳しくご説明します。

退院後 の暮らしが心配...

退院後でも支援が必要な場合には、訪問診療や訪問
看護、介護施設との連携など、できるだけ住み慣れた
環境で生活できるようサポートしていきます。